「農業王国山形」で農業を体験してみませんか！

“ぷち農業・農村暮らし体験”

農業への第一歩

「山形で農業にチャレンジしたいけど、一歩踏み出すにはどうしたらいいの？」という方々のために、
目標に沿ったプログラムを提案し、受入農家での農業体験をしていただく企画です。

実施期間 ： 令和５年４月から令和６年２月末日まで

体験日数: 年間累計上限日数15日

体験費用 ： 無料（現地まで交通費及び宿泊費は自己負担）

但し、同一の受入農業経営者において、累計研修日数が９日を超える場合、
1,000円/日の負担金を受入農家に支払っていただきます。
また、県外からの参加者が宿泊費を負担した場合には、１人１泊につき宿泊費の
１／２又は3,000円のどちらか低い額の補助があります。

プログラム・イメージ

面談を行ない、ご希望をお聞きしたうえで、体験先や内容を提案します。

めざす農業は … 果樹？ ・ 野菜？ ・ 花？ ・ 水稲？ ・ 畜産？ …

お望みの地方は … 村山？ ・ 置賜？ ・ 最上？ ・ 庄内？ …

2 泊 3 日のモデルプログラム・イメージ

1 日目:現地集合～自己紹介・打合せ～作業体験～農家泊＊
2 日目:作業体験～ミーティング（質問・アドバイス）～農家泊
3 日目:作業体験～総括～現地解散

（＊農家の都合により、宿泊できない場合があります。）

さあ！ 大きくステップ

申込方法 ： 体験希望の14日前までに、裏面の申込書に記入し郵送、または FAX・メールで送信してください。

あて先 ↓

公益財団法人やまがた農業支援センター
新規就農支援課 あて
〒990-0041 山形市緑町1-9-30（緑町会館）4階
電話 ： 023-641-1117
E-mail ： info-shinkishuno@yamagata-nogyo-sc.or.jp

（別記様式１）

公益財団法人　やまがた農業支援センター

E-mail: info-shinkishuno@yamagata-nogyo-sc.or.jp

ぷち農業・農村暮らし体験申込書

年　月　日

ふりがな 氏　名		性 別 男 ・ 女	顔写真貼付欄 （履歴書用以上の大きさ）
生年月日	年　月　日	（　歳）	
住　所	〒		
ＴＥＬ	（自宅）　（　） （携帯）		緊急連絡先（ご家族の方） 氏名　（続柄：　） TEL
家族の状況	独身　既婚［家族構成：　］		
農地の有無	農地あり（親等の所有を含む）　農地なし		
職　業	会社員　公務員　自営業　学生　無職　その他（　）		
申込の 動　機	農業に興味がある　農業の適性を見極めたい　就農を検討している 就農地（研修先）を探している　山形県内で就農したい 山形県内で研修を受けたい　その他（　）		
希望作目	（　）稲作、（　）野菜、（　）果樹、（　）花き、（　）畜産、（　）その他［　］		
希望時期	第１希望：　月　日～　月　日 第２希望：　月　日～　月　日 第３希望：　月　日～　月　日	宿泊場所の手配 （宿泊を伴う場合） ・自分で手配する ・受入先に依頼したい	体験先までの交通手段 ・自分で移動する ・最寄りの駅等に送迎を依頼したい
就農相談	・経験がある（・新・農業人フェア（ブース名：　） ・やまがた農業支援センター ・山形県総合支庁農業技術普及課 ・市町村 ・その他（　）） ・経験がない		
希望地域	①　東南村山地域（山形市を中心とする）　②　西村山地域（寒河江市を中心とする） ③　北村山地域（村山市を中心とする）　④　最上地域（新庄市を中心とする） ⑤　東南置賜地域（米沢市を中心とする）　⑥　西置賜地域（長井市を中心とする） ⑦　鶴岡・田川地域（鶴岡市を中心とする）　⑧　酒田・飽海地域（酒田市を中心とする） ⑨　特に限定はしない		

記入の仕方

1. 該当するところを〇で囲む。
2. 希望作目の（　）には、第1希望は(1)、第2希望は(2)、第3希望は(3)と希望順位を記入する。